IPEA/ IP

## 特許協力条約に基づく国際出願 国際予備審査請求書

第Ⅱ章

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備審査の対象とされることを請求する。

- ,				
	国際予備審查機	幾闋記入欄 =	PCI	
			13.7.04	
国際予備審査機関の確認	青春又	<b>ド曹の受理の日</b>	受領部	
第 I 欄 国際出願の表示			出願人文は代理人の曹類記号 PA5199PCT	
国際出願番号	国際出願日(白. 月. 年)	1	優先日 (最先のもの) <i>(日. 月. 年)</i>	
PCT/JP03/15551	04. 12. 2003	3	10. 01. 2003	
<sup>発明の名称</sup> サーマルヘッド制御方法および装置並びに孔版原紙ロール				
リーマルベット制弾力法のよび表	: 直业ひに九放泳戒ロー	-70	•	
第 I 欄 出願人	<del></del>			
氏名 (名称) 及びあて名: (姓、名の順に記載;法	人は公式の完全な名称を記載;る	あて名は郵便番号及び国 1	電話番号:	
名も記載)			029-887-9773	
理想科学工業株式会社 Riso Kagaku Corporation			ファクシミリ番号: <b>029-887-9741</b>	
│ 〒105-0004 日本国東京都港区新			加入電信番号:	
2-20-15, Shinbashi, Minato-ku, Tokyo, 105-0004 Japan		ı	出願人登録番号:	
			THE TAKEN OF THE T	
<sup>国籍(国名)</sup> 日本国 JAPAN		<sup>所(国名):</sup> <b>日本国</b>	JAPAN	
氏名(名称)及びあて名: <i>(姓、名の順に記載;法</i> 大島 健嗣 OSHIMA Kenji	大は公式の完全な名称を記載;	あて名は郵便番号及び国名	名も記載)	
│ 〒300-0333 日本国茨城県稲敷郡阿見町若栗西神田1339番2号 │ 理想科学工業株式会社 商品開発研究所内				
c/o Riso Kagaku Corporation / R&D Center, 1339-2, Wakaguri-Nishikanda, Amimachi, Inashiki-gun, Ibaraki				
300-0333 Japan				
   国籍(国名): <b>日本国</b> JAPAN	住	<sub>所(国名)</sub> : 日 <b>本</b> 国	JAPAN	
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載: 法				
磯崎 貴 ISOZAKI Takashi	,			
│ │ 〒300-0333 日本国茨城県稲敷郡阿見町若栗西神田1339番2号				
理想科学工業株式会社 商品開発研究所内				
c/o Riso Kagaku Corporation / R&D Center, 1339-2, Wakaguri-Nishikanda, Amimachi, Inashiki-gun, Ibaraki 300-0333 Japan				
•				
<sup>国籍(国名):</sup> 日本国 JAPAN	住	所 (国名): <b>日本国</b>	JAPAN -	
✓ その他の出願人が結葉に記載されている。				

国際出願	<b>頁番号</b>
------	------------

2

PCT/JP03/15551

第Ⅱ欄の続き 出願人				
この第Ⅱ欄の続きを使用しないときは、この用紙を国際予備審査請求書に含めないこと。				
氏名(名称)及びあて名: <i>(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)</i> 大橋 盛雄 OHASHI Morio				
= 200,0222 日本国茶战俱救敷和原目町茶蔬茶物田	·			
│ 〒300-0333 日本国茨城県稲敷郡阿見町若栗西神田 │ 理想科学工業株式会社 商品開発研究	1339 <del>角</del> 2亏 所内			
c/o Riso Kagaku Corporation / R&D Center, 1339-2,	Wakaguri-Nishikanda, Amimachi, Inashiki-gun, Ibaraki			
300-0333 Japan	•			
	W. (84)			
国籍(国名):日本国 JAPAN	<sup>住所(国名):</sup> <b>日本国</b> JAPAN			
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記	載:あて名は郵便番号及び国名も記載)			
国籍(固名):	住所 (国名):			
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記	載:あて名は郵便番号及び国名も記載)			
	<del>*</del>			
	-			
国籍(国名):	住所 (国名):			
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記.	載:あて名は郵便番号及び国名も記載)			
	•			
国籍 (固名):	ト元 (日本) ·			
四相( <i>四九)</i>	住所 <i>(国名)</i> :			
その他の出願人が他の続葉に記載されている。				

(	C	
	国際出願番号	
· <b>3</b>	PCT/JP03/15551	
第皿欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名		
下記に記載された者は、	、今回新たに選任された者である。	
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国 名も記載)	電話番号: 045-475-2623	
弁理士(7318) 柳田 征史 YANAGIDA Masashi 弁理士(9046) 佐久間 剛 SAKUMA Tsuyoshi	ファクシミリ番号: 045-475-2674	
〒222-0033 日本国神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-3 新横浜KSビル 7階 柳田特許事務所	加入電信番号:	
YANAGIDA & ASSOCIATES, 7F, Shin-Yokohama KS Bldg., 3-18-3, Shin-Yokohama, Kohoku-ku, Yokohama-shi, Kanagawa 222-0033 Japan	代理人登録番号:	
通知のためのあて名: 代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上記枠内に特に通知が送付されるあて名を記載して	いる場合は、レ印を付す。	
第Ⅳ欄 国際予備審査に対する基本事項		
補正に関する記述: *  Ⅰ 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。  【		
明細書に関して 出願時のものを基礎とすること。 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とする	5こと。	
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
図面に関して 出願時のものを基礎とすること。 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とする	5 <b>こと。</b>	
2. 出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、耳	仅り消されたものとみなして開始することを希望する。	
3. 出願人が国際予備審査の開始を規則69.1(d)に基づき適用される期間の満了まで延期することを希望する。		
4.   出願人が国際予備審査を規則54の2.1(a)に基づき適用される期間の満了よりも早く開始することを明示的に希望する。		
*記入がない場合は、1)補正がないか又は国際予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、出 2)国際予備審査機関が、見解費又は予備審査報告費の作成開始前に補正(原本又は写し)を受領したときは、こ		

国際予備審査を行うための言語は 日本語 であり、

▼ 国際出願の提出時の言語である。

国際調査のために提出した翻訳文の言語である。

国際出願の公開の言語である。

国際予備審査の目的のために提出した翻訳文の言語である。

第V欄 国の選択

この様式を用いてされた国際予備審査の請求は、指定され、かつPCT第Ⅱ章に拘束される全ての締約国を選択する国際予備審査の請求となる。

· 	PCT/JP03/15551			
第VI欄 照合欄				
この国際予備審査請求費には、国際予備審査のために、第IV欄に記載する言語による 下記の費類が添付されている。	国際子備審查機関 記入欄 , 受領 未受領			
1. 国際出願の翻訳文 枚				
2. 特許協力条約第34条の規定に基づく補正書 枚				
3. 特許協力条約第19条の規定に基づく補正費 (又は、要求された場合は翻訳文)の写し 枚				
4. 特許協力条約第19条の規定に基づく説明 <b>書</b> (又は、要求された場合は翻訳文)の写し枚				
5. 售簡				
6. その他 <i>(曹類名を具体的に記載)</i> : 枚				
この国際予備審査請求書には、さらに下記の書類が添付されている。  1.				
国際予備審査請求書の実際の受理の日				
2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求費の受理の日の訂正後の日付				
3.				
国際予備審査請求費の国際予備審査機関からの受領の日:				

国際出願番号